

1_ヒアリングシート（初期調整）

項番	区分	確認項目	ご回答	説明
1	NDL記入	データベースID (dpid) ※NDL記入欄※		https://ndlsearch.ndl.go.jp/help/target
2	基本情報	データベース名	日本語名	NDLサーチでの表示に使用いたします。
3			日本語名よみ	NDLサーチでの表示に使用いたします。
4			英語名	各言語翻訳表示時に使用いたします。
5	基本情報	データベースURL		
6	基本情報	連携機関名		もしデータベースに複数の機関のデータが存在している場合は、あわせてお知らせください。
7	基本情報	連携機関所在地		連携機関の住所を教えてください。
8	基本情報	担当者様ご連絡先	ご連絡先	・連絡窓口をご担当いただける方のお名前、電話番号、メールアドレス等のご連絡先を教えてください。 ・ご担当者様の交代等でご連絡先が変更となる場合には、新しいご連絡先をお知らせください。
9			連携開始後のご連絡先 ※上記と同じ場合は回答不要	連携開始後に、NDLサーチやジャパンサーチに関するお知らせをお送りするメールアドレスを教えてください。
10	基本情報	データベースの説明	日本語	データベースの概要を教えてください（70～80字程度）。 「検索対象データベース一覧」に掲載いたします。 https://ndlsearch.ndl.go.jp/help/target
11			英語	英語のデータベースの概要説明があれば教えてください。ジャパンサーチへの提供時に利用しますので、NDLサーチとの連携開始以降のご回答でも問題ありません。 ※ジャパンサーチ連携をご希望の場合、本項目は必須項目となります。
12	基本情報	データベース種別	種別 【回答例】 目録データベース / デジタルアーカイブ	連携いただくデータベースが、資料のメタデータのみを提供する目録データベースであるか、デジタルコンテンツを含めて提供するデジタルアーカイブであるかをご記入ください。 ※一部にデジタルコンテンツを持つデータが存在する場合は、「デジタルアーカイブ」と回答ください。
13			デジタルコンテンツの有無の判別 【回答例】 可 / 不可 / 全てのデータがデジタルコンテンツを持つ	データベースがデジタルアーカイブである場合、メタデータ中に含まれる情報からデジタルコンテンツを有するものと、そうでないデータを区別することは可能でしょうか。 ※画像URLの有無や、コレクション名などによる判別を想定しています。ご不明な場合はお知らせください。
14	基本情報	連携予定	ジャパンサーチとの連携予定 【回答例】 有 / 無	データベースがデジタルアーカイブである場合、NDLサーチ経由でのジャパンサーチ連携をご希望でしょうか。 ※ジャパンサーチとの連携をご希望の場合、ジャパンサーチでは、メタデータ及びコンテンツの二次利用条件の設定が必須となります。あわせて、ご検討をお願いいたします。
15			ジャパンサーチ以外での他機関との連携状況・予定 【回答例】 有 / 無 ※「有」の場合具体的な機関名	国立国会図書館以外の機関と連携されるご予定があれば、具体的な機関名を教えてください。
16	基本情報	NDLサーチAPIからの提供可否	検索用API (Opensearch, SRU, SRW) 【回答例】 提供可、不可	ご提供いただいたメタデータを、NDLサーチの検索用APIで提供してもよいでしょうか。 ※NDLサーチの提供するAPIについては、下記のページをご参照ください。 https://ndlsearch.ndl.go.jp/help/api
17			ハーベスト用API (OAI-PMH) 【回答例】 提供可、不可	ご提供いただいたメタデータを、NDLサーチのハーベスト用APIで提供してもよいでしょうか。
18	基本情報	メタデータの二次利用条件 【回答例】 CC0と明示可能 CC BYと明示可能 その他 ※項番16、17にて「提供可」とご回答いただいた場合ご回答 お問い合わせいたします※ その他の場合の詳細		メタデータの利活用促進のため、メタデータの二次利用条件の明示を進めています。ご提供いただいたメタデータの二次利用条件として、クリエイティブコモンズの「CC0」または「CC BY」を明示してもよいでしょうか。 ※ジャパンサーチ連携をご希望の場合、本項目は必須条件となります。 ※これまでの掲載事例： https://ndlsearch.ndl.go.jp/help/api/provider →「メタデータ二次利用条件」の列をご参照ください。
19			基本情報	コンテンツの二次利用条件 ※デジタルアーカイブの場合に回答 【回答例】 PDM/著作権なし-契約による制限あり 等 コンテンツによって異なる場合の詳細

20	システム	連携方式 【回答例】 ※WebAPIの場合：OAI-PMH / RSS ※ファイル提供の場合：tsv / csv その他の場合の詳細		NDLサーチへのデータのご提供方法を教えてください。WebAPIでの提供の場合はAPIの種類、ファイル提供の場合はメタデータをご提供いただけるファイルの形式をご記入ください。 ※いただいた情報をもとに連携が技術的に可能であるか、検討させていただきます。
21	データ	メタデータ形式 【回答例】 DC-NDL (RDF) / DC-NDL (Simple) / RSS2.0 / その他		・NDLサーチに提供いただくデータのメタデータ形式を教えてください。 ・特定のデータ形式で出力されるご想定があればご記入ください。 ※いただいた情報をもとに連携が技術的に可能であるか、検討させていただきます。
22	データ	一意のID 【回答例】 有 / 無		ご提供いただくメタデータには、書誌IDなど、メタデータを一意に特定できるID・URLが含まれているでしょうか。 ※NDLサーチで、更新キーとしてデータ更新・削除に使用します。
23	データ	メタデータに対する書誌詳細画面のURLの有無 【回答例】 有 / 無		ご提供いただくメタデータには、貴データベースの書誌詳細画面に遷移できるURL（もしくは機械的に書誌詳細画面URLを生成できるID等）は含まれているでしょうか。 ※NDLサーチの利用者が、NDLサーチの書誌詳細から、貴データベースにアクセスするために使用します。
24	データ	メタデータの単位 【回答例】 ・タイトルレベルのみ提供 ・タイトル、巻号単位の書誌を共に提供		ご提供いただくデータは、タイトルレベルのものになるでしょうか。巻号単位の書誌や、記事単位のデータも含まれるでしょうか。 ※巻号、記事単位のメタデータを提供いただく場合は、NDLサーチで分かりやすく表示するため、あわせて、雑誌タイトルや、掲載誌の情報等のご提供を検討ください。
25	データ	データ保有件数 【回答例】 約50万件		ご提供いただけるメタデータ（タイトルレベル）の概算を教えてください。
26	データ	データ更新頻度 【回答例】 ・日次 ・毎月1日 ・新規データ登録時		連携開始時（それまでにシステムリプレースがある場合はリプレース後）の、データ更新頻度をご回答ください。 ※いただいた情報をもとにNDLサーチ側での更新頻度を検討します。
27	データ	データ更新件数（概数） 【回答例】 ・更新1回につき約100件 ・1日あたり約50件		データ更新件数には新規、訂正、削除を含めた値をご回答ください。
28	データ	データ項目表/フォーマット仕様書の有無、提供可否、提供可能時期について 【回答例】 ・有 / 無 ・提供可 / 不可 ・提供可能時期（〇〇年〇月提供予定）		特に、特定のデータ形式でない、独自項目のデータをNDLサーチと連携する場合には、必ずご提供をお願いいたします。
29	データ	削除データの提供可否 【回答例】 ・可（OAI-PMH、「persistent」） ・可（ファイルで削除データを提供可）		・貴データベースでデータを削除した場合に、該当データの削除情報をNDLサーチに提供可能であるか教えてください。 ・削除データの保持期限など、制約事項がありましたら合わせてご回答ください。 ※API連携の場合、シート「2_API連携」にもご記入をお願いします。
30	システム	パッケージシステムの利用 【回答例】 有 / 無 ※「有」の場合、[具体的なパッケージシステム名]		パッケージシステムを実装されるか教えてください。 実装される場合、システム名称を教えてください。
31	システム	システムベンダの名称		開発、AP保守を担当するシステムベンダ名を教えてください。
32	スケジュール	サンプルデータ提供時期		・サンプルデータの提供時期を教えてください。 ※1,000件程度サンプルデータをいただき、NDLサーチでテストを行います。様々なデータパターンをご用意ください。
33		本番データの提供時期		NDLサーチとの連携開始時に用いる、本番用の全件データの提供時期を教えてください。
34		システム開発期間		NDLサーチとの連携に際してシステム開発を伴う場合は、ご想定の開発スケジュールを教えてください（開発時期、システムの稼働時期等）。
35		旧システムURLから新システムURLへのリダイレクト期間 ※リプレースに伴う調整の場合に回答 【回答例】 有 / 無 ※有の場合、具体的な期間		

2_API連携

※API連携の仕様等を確認させていただくためのヒアリングシートです。API連携の場合にご記入をお願いします。

項番	区分	質問	ご回答	説明
1	スケジュール	APIリクエストが可能となる時期をお教えてください。 【回答例】 〇〇年〇月～接続可		・貴機関システムへNDLサーチ側からリクエストを行い、接続の確認、全件収集にかかる時間等を計測する試験を実施します。
2	スケジュール	本番データ（全件）を媒体でご提供いただくことは可能でしょうか。 ご提供いただける時期も教えてください。 【回答例】 ・可（〇〇年〇月提供可能） ・不可		<お願い事項> ・全件収集は、貴機関システムへの負荷がかかる可能性があります。そのため、媒体での提供をお願いしております。 ・連携時と同じ連携方式/出力形式のデータをご提供ください。
3	運用	夜間帯のバッチ処理もしくは再起動等を行う時間帯がありましたら、教えてください。		・夜間帯のバッチ処理もしくは再起動等により、リクエストがエラーとなる場合があるため、こちらを避けて収集時間を設定いたします。
4	運用	データ更新の時間帯 【回答例】 0:00～翌4:00バッチ更新		・データ更新のタイミングを避けてNDLサーチ側での収集時間帯を検討します。 ※OAI-PMHのデータ更新に関しては、詳細を項番22でお尋ねいたします。
5	運用	定期的なシステム停止等、貴館システムにアクセス不可となる期間がございましたら、教えてください。		・アクセス不可となる期間を避けて、連携開始後の当館側の運用スケジュールを決定いたします。
6	運用	今後、大規模なデータ投入・更新（数万件以上）をご予定でしたら、その時期と概要についてお知らせください。		・大規模なデータ更新を予定されている場合、NDLサーチでは一度に処理ができない場合があります。事前にご連絡をお願いします。 ・テスト期間及び全件データ収集を行うスケジュールを想定するため、あらかじめお教えてください。
7	運用	TLS対応（https化）のご状況または今後のご対応予定を教えてください。また、サポートするTLSのバージョンをお知らせください。 【回答例】 ・対応済/対応予定有/対応予定無 ・TLS1.0/TLS1.1/TLS1.2		
8	運用	OAI-PMHでリクエストを行う場合、アクセス制限を設けられる予定があるでしょうか。		・IPアドレスの設定が必要、認証が必要であるなどのご予定を教えてください。
9	仕様	サンプルデータ、または本番データを取得するための基本URL（リクエストURL）を教えてください。		・基本URL(from, until)パラメータのような動的リクエストパラメータ以外の静的URLを教えてください。
10	仕様	「WebAPIによるシステム連携ガイドライン」に準拠していますか。 ※「ガイドライン」とは異なる実装を予定されている場合は、該当箇所をお知らせください。		・以下に掲載しています。連携にあたりご確認をお願いいたします。 「WebAPIによるシステム連携ガイドライン」 https://ndlsearch.ndl.go.jp/renkei/info/reference
11	仕様	インタフェース仕様書を作成される予定がありますか。 ご提供いただくことは可能でしょうか。 【回答例】 ・有 / 無 ・提供可 / 不可 ・提供可能時期（〇〇年〇月提供予定）		
12	OAI-PMH	metadataPrefixで指定する、メタデータ形式とその値をお教えてください。 【回答例】 DC-NDL(RDF) = "DC-NDL" JP-COARスキーマ = "jpcoar_1.0" MARC21 = "marcxml"		「WebAPIによるシステム連携ガイドライン」 記載箇所 ・3.1.1NDLサーチとのOAI-PMH連携における要件 ・3.1.3ListRecordsリクエスト (1) 入力パラメータ ⑥metadataPrefix
13	OAI-PMH	ListRecordsでのリクエストは可能でしょうか。 その他にも可能なリクエストがありましたらお教えてください。		「WebAPIによるシステム連携ガイドライン」 記載箇所 ・3.1.2リクエストの種類
14	OAI-PMH	NDLサーチの連携対象データを取得するために、setパラメータを指定する必要がありますか。 setパラメータを指定する必要がある場合は、指定値をお教えてください。		「WebAPIによるシステム連携ガイドライン」 記載箇所 ・3.1.3ListRecordsリクエスト (1) 入力パラメータ ④set
15	OAI-PMH	resumptionTokenを指定して、メタデータを分割して出力する場合、返戻の上限值は何件でしょうか。		「WebAPIによるシステム連携ガイドライン」 記載箇所 ・3.1.3ListRecordsリクエスト (1) 入力パラメータ ⑤resumptionToken ・3.1.5resumptionTokenを使用したフロー制御
16	OAI-PMH	resumptionTokenを指定して、メタデータを分割して出力する場合、別セッションでも出力可能な仕様になっていますか。		「WebAPIによるシステム連携ガイドライン」 記載箇所 ・3.1.3ListRecordsリクエスト (1) 入力パラメータ ⑤resumptionToken ・3.1.5resumptionTokenを使用したフロー制御
17	OAI-PMH	headerのidentifierで返戻いただく値は、メタデータを一意に識別する識別子にしていますか。		「WebAPIによるシステム連携ガイドライン」 記載箇所 ・3.1.3ListRecordsリクエスト (2) 返戻データ構造 ⑦identifier ・3.1.4ヘッダ情報 (1) 固有識別子 (unique identifier)

18	OAI-PMH	削除レコードはサポート頂いていますか。 また、サポートの種類は「persistent」または「transient」のどちらですか。		「WebAPIによるシステム連携ガイドライン」 記載箇所 ・3.1.9削除レコードの扱い
19	OAI-PMH	前項のご回答が「transient」の場合は、削除レコードが保持される期間も、お教えてください。		「WebAPIによるシステム連携ガイドライン」 記載箇所 ・3.1.9削除レコードの扱い ※定常更新の更新頻度の設定や、データ更新停止期間のリカバリ検討の参考とさせていただきます
20	OAI-PMH	貴機関システムで採用されている日付スタンプ(datestamp)のタイムゾーンを教えてください。 【回答例】 ・JST (日本標準時) ・UTC (世界標準時)		「WebAPIによるシステム連携ガイドライン」 記載箇所 ・3.1.3ListRecordsリクエスト (1) 入力パラメータ ②from ③until
21	OAI-PMH	日付スタンプ (datestamp) はどのタイミングの時間が付与される設定でしょうか。 例えば、以下のようなタイミングが考えられるかと存じます。 ・入力システムでのデータ更新完了時 ・入力システムからOAI-PMHテーブルへのデータ投入完了時		「WebAPIによるシステム連携ガイドライン」 記載箇所 ・3.1.3ListRecordsリクエスト (1) 入力パラメータ ②from ③until
22	OAI-PMH	更新データが、OAI-PMHのテーブルに出力される時間帯と、データの範囲を教えてください。 一日分等、更新データをまとめてOAI-PMHテーブルに投入する場合は、データ更新時間と更新範囲 (更新時間から遡って24時間分、等) を教えてください。		・こちらの情報を基に、連携開始後の当館側の運用スケジュールを決定いたします。
23	OAI-PMH	エラーが発生した場合、HTTPのステータスコードはエラーレスポンスとなっていますか。		「WebAPIによるシステム連携ガイドライン」 記載箇所 ・3.1.17 異常時の HTTP ステータスコード返戻 ・タグ内にエラーメッセージが書かれているデータが返送された場合、NDLサーチ側ではエラーを検知できず収集自体は正常終了してしまうため、不完全な状態でデータが登録されてしまいます。 ・リクエスト時に500番等のサーバエラーやタイムアウトエラーになった場合は、収集自体が異常終了となるため不完全な登録がされることはありません。翌日以降、事象を確認の上、再取
24	DC-NDL (RDF)	当館で定めているDC-NDL(RDF)以外に、貴機関独自の項目を定めるご予定はありますか。 ※DC-NDL (RDF) 形式でデータを提供いただける場合ご回答ください		※DC-NDL (RDF) フォーマット仕様は以下で公開しています。 https://ndlsearch.ndl.go.jp/renkei/dcndl ・「DC-NDL (RDF) フォーマット仕様」 ・「別紙 NDLタイプ語彙一覧」

3_ヒアリングシート (ジャパンサーチ) ※ ジャパンサーチとの連携予定がある場合にご記入ください。

項番	区分	確認項目	ご回答	説明
ヒアリング (初期) で記載いただいた情報と合わせて、ジャパンサーチの連携データベースページ (https://jpsearch.go.jp/database?from=0) にてデータベースの紹介をさせていただきます。				
1	NDL記入	データベースID		※NDL記入欄※ 「1_ヒアリング (初期)」 にて回答いただいた内容を表示
2	NDL記入	データベース名 (日)		※NDL記入欄※ 「1_ヒアリング (初期)」 にて回答いただいた内容を表示
3	NDL記入	データベース名 (英)		※NDL記入欄※ 「1_ヒアリング (初期)」 にて回答いただいた内容を表示
4	NDL記入	データベース名 (ヨミ)		※NDL記入欄※ 「1_ヒアリング (初期)」 にて回答いただいた内容を表示
5	NDL記入	データベースの説明 (日)		※NDL記入欄※ 「2_ヒアリング (初期)」 にて回答いただいた内容を表示
6	NDL記入	データベースの説明 (英)		※NDL記入欄※ 「3_ヒアリング (初期)」 にて回答いただいた内容を表示
7	NDL記入	データベースのカテゴリ	書籍等	※NDL記入欄※ NDLサーチを経由するデータベース一律で登録 (選択式)
8	NDL記入	データベースのサブカテゴリ	[登録しない]	※NDL記入欄※ テキストによる自由記入。検索・ファセットに使用します。
9	NDL記入	メタデータAPIの利用	API取得可能	※NDL記入欄※ NDLサーチを経由するデータベース一律で登録 (選択式)
10	NDL記入	メタデータの権利表示		※NDL記入欄※ 「1_ヒアリング (初期)」 にて回答いただいた内容を表示
11	DB	サムネイル画像の権利表示 ※必須 【回答例】 「デジタルコンテンツの利用条件に準ずる。(Please follow the usage conditions for each digital content)」		※サムネイル画像URLを連携頂いている場合、その権利情報を登録します。
12	DB	コンテンツの権利区分		※NDL記入欄※ 「1_ヒアリング (初期)」 にて回答いただいた内容を表示
		コンテンツによって異なる場合の詳細		※NDL記入欄※ 「1_ヒアリング (初期)」 にて回答いただいた内容を表示
13	DB	コンテンツの権利表示 (日本語・英語) ※必須		※コンテンツの権利情報をご案内されているページがある場合、登録します。 ※この項目は、HTMLで記述することが可能です。ジャパンサーチで表示する文言やURLを記載ください。 ※日本語だけでなく、英語のページ、文言についてもご用意いただくことを推奨しています。
14	DB	コンテンツ公開状況 ※必須 【回答例】 ウェブ公開/限定公開/デジタルコンテンツなし		※選択式。デジタルコンテンツのアクセス範囲を登録します。 ウェブ公開 (インターネット公開) 限定公開 (アーカイブ機関内の専用端末のみ閲覧可能) デジタルコンテンツなし (デジタル化されていない資料で目録情報のみ登録する場合に選択) ※メタデータ内の値で判別可能な場合は、コンテンツごとに設定することも可
15	DB	コンテンツ種別 ※必須 【回答例】 画像 (Image) / 文書 (Text) / 音声 (Sound) / コンテンツによって異なる (Mixed) 等		※選択式。1つのみ登録します。
16	NDL記入	データベースの URL		※NDL記入欄※ 「1_ヒアリング (初期)」 にて回答いただいた内容を表示
データベースの代表画像を各データベースのページ https://jpsearch.go.jp/database に登録します。 ※サイズは、縦横比16 : 9、横1440px * 縦810px~1920px * 1080px を推奨。				
17	DB画像	画像の登録方法 【回答例】 IIIF/画像URL/メタデータ (サムネイル) / アップロード		
18	DB画像	画像情報		※IIIF、画像URLの場合、対象のURLを記載ください。 ※メタデータ (サムネイル) の場合は、対象のメタデータURLを記載ください。 ※アップロードの場合、対象の画像を送付ください。
19	DB画像	画像のタイトル (日) ※必須		画像のタイトルを記載ください。資料の画像の場合は、対象資料のタイトルを記載ください。 ※ジャパンサーチの管理画面>画像で登録した画像を検索・管理できるよう、設定いただく項目です。一般ユーザの目に触れることはありません。
20	DB画像	画像のタイトル (英)		
21	DB画像	画像の説明 (日)		※ジャパンサーチの管理画面>画像で登録した画像を検索・管理できるよう、設定いただく項目です。一般ユーザの目に触れることはありません。
22	DB画像	画像の説明 (英)		
23	DB画像	画像の権利区分 ※必須 【回答例】 CC0/CC BY 等		※選択式。画像の権利情報を登録します。 ※選択可能な区分は、次をご参照ください。 ジャパンサーチ>デジタルコンテンツの二次利用条件表示について https://jpsearch.go.jp/policy/available_rights_statements
24	DB画像	権利表示 (日)		※画像の権利情報をご案内されているページがある場合、登録します。
25	DB画像	権利表示 (英)		
26	DB画像	出典 (日) ※必須		※連携機関様にて撮影された写真を提供頂き、出典を機関名とされる場合や、データベースで公開している資料の画像を提供頂き、出典を資料名とされる場合等がございます。
27	DB画像	出典 (英)		
28	DB画像	出典URL		
ジャパンサーチの連携機関ページ (https://jpsearch.go.jp/organization?from=0) にて機関の紹介をさせていただきます。				
29	NDL記入	組織ID		※NDL記入欄※ データベースIDの先頭に「lib」を付した値を設定
30	NDL記入	組織名 (日)		※NDL記入欄※ 「1_ヒアリング (初期)」 にて回答いただいた内容を表示

31	機関	組織名 (英) ※必須		
32	機関	組織名 (ヨミ) ※必須		
33	機関	組織の別名		該当がある場合のみ記入をお願いします。
34	機関	組織の説明 (日) ※必須		200字以内を目安に記入をお願いします。
35	機関	組織の説明 (英) ※必須		
36	機関	組織のURL ※必須		
37	NDL記入	組織の所在地		※NDL記入欄※ 「1_ヒアリング (初期)」にて回答いただいた内容を表示
機関の代表画像を各機関のページ https://jpsearch.go.jp/organization に登録します。 ※サイズは、縦横比16:9、横1440px*縦810px~1920px*1080pxを推奨。				
38	機関画像	画像の登録方法 【回答例】 IIIF/画像URL/メタデータ (サムネール)/アップロード		
39	機関画像	画像情報		※IIIF、画像URLの場合、対象のURLを記載ください。 ※メタデータ (サムネール) の場合は、対象のメタデータURLを記載ください。 ※アップロードの場合、対象の画像を送付ください。
40	機関画像	画像のタイトル (日) ※必須		画像のタイトルを記載ください。資料の画像の場合は、対象資料のタイトルを記載ください。 ※ジャパンサーチの管理画面>画像で登録した画像を検索・管理できるよう、設定いただく項目です。一般ユーザの目に触れることはありません。
41	機関画像	画像のタイトル (英)		
42	機関画像	画像の説明 (日)		※ジャパンサーチの管理画面>画像で登録した画像を検索・管理できるよう、設定いただく項目です。一般ユーザの目に触れることはありません。
43	機関画像	画像の説明 (英)		
44	機関画像	画像の権利区分 ※必須 【回答例】 CC0/CC BY 等		※選択式。画像の権利情報を登録します。 ※選択可能な区分は、次をご参照ください。 ジャパンサーチ>デジタルコンテンツの二次利用条件表示について https://jpsearch.go.jp/policy/available_rights_statements
45	機関画像	権利表示 (日)		※対象画像の権利情報をご案内されているページがある場合、登録します。
46	機関画像	権利表示 (英)		
47	機関画像	出典 (日) ※必須		※連携機関様にて撮影された写真を提供頂き、出典を機関名とされる場合や、データベースで公開している資料の画像を提供頂き、出典を資料名とされる場合等がございます。
48	機関画像	出典 (英)		
49	機関画像	出典URL		
※NDL記入欄※ 以下NDLにて記入しはデータ登録作業時に使用いたします。NDLサーチで公開しているOAI-PMHの出力に基づき、ジャパンサーチ側でデータを取得します。				
50	NDL記入	dpid		※NDL記入欄※ https://ndlsearch.ndl.go.jp/help/api/provider
51	NDL記入	初期リクエストURL		※NDL記入欄※ NDLサーチでのリリース日 (初期登録断面) に基づく
52	NDL記入	出力件数		※NDL記入欄※ NDLサーチでの登録内容 (初期登録件数) に基づく
53	NDL記入	更新頻度		※NDL記入欄※ NDLサーチと連携先DPとの更新頻度に基づく
54	NDL記入	リポジトリ番号		※NDL記入欄※ NDLサーチの仕様に基づく
55	NDL記入	連携データベース名		※NDL記入欄※ https://ndlsearch.ndl.go.jp/help/target
56	NDL記入	連携データベースURL		※NDL記入欄※ https://ndlsearch.ndl.go.jp/help/target
57	NDL記入	遷移先URL	<rdf:seeAlso rdf:resource="連携先データベースへのリンクURL"/>	※NDL記入欄※ NDLサーチとの連携情報に基づく。 以下のURLのうち、いずれか1つを選択 (JPSからの遷移URLとして設定)。 <owl:sameAs rdf:resource="一次資料へのリンクURL"/> <rdf:seeAlso rdf:resource="連携先データベースへのリンクURL"/>